



令和8年5月発行
 沖縄県農林水産部
 宮古家畜保健衛生所
 宮古島市平良字西里1951
 TEL (0980) 72-3321
 FAX (0980) 72-6673

作業者の熱中症に要注意！

夏の外作業で心がけること

1. 日中の気温の高い時間帯を外して作業する

*特に70歳以上の方は、喉の渇きや気温の上昇を感じづらくなるので高温時の作業は避けましょう

2. 作業前・作業中はこまめに水分補給・休憩を！！

*喉が渇いていなくても20分おきに休憩し、
 毎回コップ1~2杯以上を目安に水分補給する
 *足がつったり、筋肉がピクピクする症状が見られたら、

0.1~0.2%程度の食塩水、スポーツ飲料
 塩分補給用タブレットを摂取する

*休憩時は日陰等の涼しい場所で休憩し、作業着を脱ぎ
 手足を露出して体温を下げましょう

3. 熱中症予防グッズを活用

*屋外では帽子・吸汗速乾性素材の衣服、屋内では送風機・スポットクーラー
 などを活用する

4. 単独作業を避ける

*作業は2人以上 or 時間を決めて水分・塩分補給の声かけ等、定期的に異常が無いか確認し合う

5. 高温多湿の環境を避けましょう

*作業場所には日よけを設ける等、できるだけ日陰で作業する

1Lの水に1~2g(1つまみ)
 の食塩で作れます。

お好みで

- ・砂糖 ・ハチミツ ・酢
- ・レモン ・梅干し

などで飲みやすく！

※自家製のものは雑菌が繁殖しやすいため、なるべく1
 日で飲みきりましょう



(1) 暑い環境で体調不良の症状が見られたら、すぐに作業を中断！

*汗をかかない *体が熱い

*手足がしびれる、冷たい

*体がだるい

*ズキンズキンと頭痛



*意識障害

*めまい *吐き気

*まっすぐ歩けない

(2) 作業中断後、応急処置を行う！

○ 涼しい環境へ避難

○ 服をゆるめ、風通しをよくする

○ 水をかけたり扇いだりして体を冷やす

○ 水分・塩分を補給



脇の下、両側の首筋、
 足の付け根(鼠径部)など
 静脈血を冷やせる部位を
 冷やすと効果的です

(3) 病院で手当を受けましょう

こんな場合は病院へ!!

*意識がない

*自力で水が飲めない

*応急処置を行っても症状が改善しない



4月号からの続き

生後2～3か月齢の子牛

**第1胃は発達を始めたばかり。
濃厚飼料・ミルクの消化を得意とする第
4胃中心の消化。**

→この時期までは濃厚飼料重視

☑離乳の準備

- 制限哺乳の実施：朝・夕の1日2回の哺乳
- ミルク（代用乳）の場合：3か月後半より徐々に量を減らして離乳を開始。
- 離乳ストレス対策としてビタミン剤の投与も。

【子牛から考える離乳の目的】

- 成長するにつれ母乳やミルクでは発育に必要な栄養やエネルギーが追い付かなくなる。
- 制限哺乳によりスターターの摂取量が増加する。

【離乳ストレス】

食べ物が変わる、母牛と離れる、群飼育などがストレスとなり、免疫力が低下しやすくなる。

【母牛から考える制限哺乳の目的】

- 制限哺乳の実施により発情回帰が良好になる。
（哺乳の刺激で発情が抑えられてしまう）
- 種付け時期の早期化。
- 母牛の栄養状態が把握しやすくなるため、給餌量の調整がしやすい。

☑飼料の切り替え

【濃厚飼料】

3か月後半からはスターターを育成用飼料へ徐々に（2週間かけて）切り替える。

【粗飼料】

良質な粗飼料を10cm程度に短く切ってやり、自由採食させる。

【濃厚飼料】

- 一握りから開始し、食べるだけ徐々に増加させ、4か月齢後半には4～4.5kg/日を目標とする。

【粗飼料】

- **粗飼料摂取**による物理的な刺激を第1胃に与えることで胃壁の筋肉が鍛えられしっかりと反芻ができる胃に発育する。

☑ワクチン接種

- 初乳から得た免疫が徐々に低下していく時期。
接種後は子牛の体調管理に注意。

ワクチン接種後、十分な抗体が産生されるのに2週間程度かかる。「ワクチンを打ったから大丈夫」ではなく、十分な抗体産生ができるよう飼料をしっかりと食べさせる。

令和7年度の牛異常産関連ウイルス調査結果

毎年、アカバネ病、チュウザン病、アイノウイルス感染症等、異常産（流産、死産、子牛の体型異常など）を引き起こす吸血昆虫媒介性のウイルスの動向を調査しています。

昨年度の**異常産**に関するウイルスの状況
（毎年 県全域85頭のおとり牛による調査）

9月と11月にアカバネウイルス分離

7年5月～7月にアイノウイルス動きあり

7年9月～11月にアイノウイルス動きあり

【調査結果】

- アイノウイルスが動いています
5月～7月（本島北部）
9月～11月（本島北部、中部、南部）
- アカバネウイルスが分離されました
9月・11月（八重山）

ワクチン接種で地域のウイルスの流行も抑えることができるので、異常産ワクチンの予防接種をおすすめします。

※宮古島市、多良間村ではワクチン接種に対する補助を実施しております。

令和7年度県有種雄牛、堂々選抜

沖縄県種雄牛



さきてるしげ

幸紀照重

生産地：竹富町（黒島） 生産者：玉代勢牧場
 生年月日：R2年1月11日 遺伝病：フリー

黒原6456 審査得点：**83.2点**

幸紀雄	百合茂	平茂勝
	はつかね	金幸
たまよせ22	美津照重	美津照
	さつま113	安福久



現場後代検定結果

	頭数	出荷月齢	BMS No.	枝重 (kg)	ロース (㎢)	バラ厚 (cm)	皮下厚 (cm)	歩留	5等級率 (%)
去勢	14	27.9	11.4	473.0	66.1	8.0	2.3	75.4	100
雌	9	31.1	11.6	465.6	69.2	7.6	2.6	75.3	100
全体	23	29.2	11.4	470.1	67.3	7.8	2.4	75.4	100

「幸紀照重」は体上線が強く骨締まりが良い資質に優れている種雄牛です。現場後代検定では、「BMS No.」にて沖縄県有種雄牛歴代1位の結果を出しています。現場後代検定の枝肉重量の平均から、体積のある母牛への種付けを推奨しています。

「幸紀照重」産子、高額取引でました！

令和7年9月八重山家畜セリ

去勢：**874,500円(税込)**

幸紀照重×美百合×美国桜×百合茂
 日齢：275日 体重：355kg

美百合とも相性バツグン♪



R8.7.1より価格改定されます。1,000円 → **2,000円**

畜産業関係の生産・加工・流通業者の皆様へ

燃料油や石油製品等の供給に関する 相談窓口を設置しました

農林水産省では、燃料供給に関する相談窓口を設置しています。
中東情勢の影響により、燃料油や石油製品等の確保に不安がある場合は、
お早めにご相談ください。

生産・加工・流通現場における燃油確保等のご相談はこちら

[生産農場] 畜産局企画課 chikusan_soudan@maff.go.jp

[牛乳乳製品関係] 畜産局牛乳乳製品課 gyunyu_sokatsu@maff.go.jp

[食肉・鶏卵関係] 畜産局食肉鶏卵課 shokuniku_soumuML@maff.go.jp

[飼料関係] 畜産局飼料課 feed-support@maff.go.jp

詳細はこちらのプレスリリースをご覧ください▶
<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260331.html>



農林水産省